

セグロウリミバエが見つかりました！

令和6年3月以降、沖縄本島地域に海外から侵入した農作物の害虫
セグロウリミバエが、〇〇村トラップから発見されました。
令和7年4月14日から、沖縄本島地域では既に緊急防除が開始されております。
〇〇村でのセグロウリミバエ発生を防ぐため、皆様のご協力をお願いいたします。



体長8～9 mm

セグロウリミバエ



体長7.5～9 mm

ウリ科果実から
出てきたウジ(幼虫)

移動規制対象作物

ウリ類(ゴーヤー・ヘチマ・
モーウイ・かぼちゃ・ズツ
キーニ・スイカ・メロン・ト
ウガン・きゅうり等)・
ナス科(ピーマン・トマト・
とうがらし・ペピーノ等)
その他(さやいんげん・パ
パイヤ・グアバ・すもも・ド
ラゴンフルーツ・パッショ
ンフルーツ・パラミツ等)

防除のおもな内容

1)対象作物(ウリ科野菜等)の沖縄本島外への
移動が規制されています。



2)寄主植物の除去を行います。

*家庭菜園や野生植物も対象となります。

*所有者の同意を得て行います。

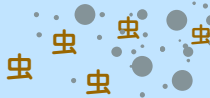


3)寄生果発見地周辺で
殺虫剤を散布します。

4)セグロウリミバエの
不妊虫を大量放飼します。



※2025年6月順次開始予定



5)トラップや
誘殺板を
増設します。



セグロウリミバエと他のミバエ類の見分け方

セグロウリミバエと他の主なミバエ類



セグロウリミバエ
(翅に黒い斑紋なし)



ウリミバエ
(翅に黒い斑紋がある)



ミスジミバエ

翅(はね)に、
くさび型の黒い斑紋が
ないのが
セグロウリミバエだよ！

※ウリミバエは1993年に根絶されていますが、海外からの侵入防止のため、
現在でも不妊虫を大量に放飼しています。



▶北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
▶中部農業改良普及センター : 098-894-6521
▶南部農業改良普及センター : 098-889-3515

セグロウリミバエのまん延を防ぐため・・・



家庭菜園をお持ちの皆様へのおねがい

①栽培の終了した作物は、速やかに片づけましょう

自然に生えたもの(ナンクルミー)やウリ科雑草も、できるだけ抜き取りましょう。



②不要な果実はビニール袋に入れて密閉し、虫が死滅してから地域のルールに従って処分しましょう



→厚手のビニール袋に入れてねじって固く縛り、ガムテープ等でしっかり閉じる

③沖縄本島外への対象果実の持ち出しを控えるよう、お願いします



④家庭菜園では、できるだけウリ科野菜等の栽培を控えるようお願いいたします (多くが家庭菜園から見つかっています！)



⑤もし果実の中にウジ(幼虫)を見つけたらすぐに下記に御連絡下さい



詳しくはこちら！



沖縄県病害虫
防除技術センター
ホームページ



連絡先

- ▶沖縄県病害虫防除技術センター : 098-886-3880
- ▶北部農林水産振興センター農業改良普及課 : 0980-52-2752
- ▶中部農業改良普及センター : 098-894-6521
- ▶南部農業改良普及センター : 098-889-3515